

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)

三鷹市選挙管理委員会

平和・生活・いのちが大事 外環道は中止を

環境破壊、住宅地陥没、交通渋滞などの問題を引き起こす
東京外環道工事。今、物価高で生活に苦しんでいる市民が多い中、
この不要不急な工事は中止し、人々の生活にお金を回すべきです。

- 学校給食無償化とオーガニック給食の導入を
- 返済のいらぬ三鷹市独自の奨学金制度の創設
- 介護保険料・利用料の引き上げに反対、保険料軽減制度を充実
- 有機PFAS化合物による水汚染の調査、血液検査を
- 住まい近くのコミュニティセンターで市役所機能の充実を

甲斐まさやす プロフィール・取り組み

- 1978年1月 調布市生まれ 45歳。大型車の運転手を20年勤める。
- 働きながら「#みちばた」という平和、自治をすすめる市民運動を各地で主宰。駅頭やSNSでも発信。
- 市議会に種子の保全、水道民営化に適切な対応を求める請願を提出(採択)
- 国交省、都、ネクスコに外環道工事の中止を求め申し入れを行う。



甲斐まさやす

無所属 45歳

私たちが応援しています

- しまぎ英治 (三鷹市議会議員)
- 宇都宮けんじ (元日弁連会長)
- 福島みずほ (参議院議員 社民党党首)
- 漢人あきこ (東京都議会議員)
- グリーンな東京)
- 岡崎ひろみ (元衆議院議員)
- 村田光平 (三鷹在住 元スイス大使)
- 宇田川緑 (三鷹在住 福祉職員)
- 長谷川和男 (三鷹在住 元小学校教員)
- 嶋崎公代 (元三鷹市幼稚園教諭)
- 三浦ゆうや (杉並法律事務所弁護士)

私の原点の思い出

私の父は市議会議員として、人のために
尽くす人生を歩んだ人でした。
ある日、人工透析の莫大な負担額につ
いて、市民から涙ながら相談を受けた
父は、ついに国を動かす、市政・国政の
連携で全額公費負担を実現しました。
一人の地方議員でも国を動かすことが
できる、これが私の原点であり、不動の
信念です。

プロフィール

介護福祉士・ケアマネジャー ●新潟県十日
市出身 ●東京女子大学短期大学部
●都市銀行勤務を経て夫の転勤で三鷹の
地へ ●2006年より訪問介護ヘルパー、そ
の後ケアマネジャーとして利用者やご家族
に寄り添うケアを実現 ●介護職員初任者
研修講師も務めた ●家族は夫と長男の3
人暮らし ●趣味:パン作り・ウクレレ・ヨガ

あなた一人の声には、三鷹を
そして国を動かす力がある!
これが私の不動の信念です。



佐々木 かつすよ

三鷹市議会議員 公明党

3つのお約束

1. 三鷹の子育て、女性を支えます!
2. 三鷹の福祉政策を充実させます!
3. 誰もが輝くまちづくりを進めます!



このたび、三鷹市議会議員選挙に立候補しまし
た佐々木かつすよです。
私は国難ともいえる少子高齢化の真っただ中で、
介護福祉士として福祉最前線で活動してきました。
高齢者をほめ、働き世代、子育てママ、青年の声に
全身全霊で耳を傾けるなか聞かされてきたのは、
不自由さや不安を抱えながら生活する声でした。
今の政治に必要なのは、不安を取り除き、安心と希
望を届けることです。
私、佐々木かつすよは、お一人ひとりの声を、三鷹
市政、そして都政、国政へと届けてまいります。
何卒、ご支援のほどお願い申し上げます。



佐々木 かつすよ

無所属 45歳

今回の選挙は、連雀地域(下・上連雀)は候補者が乱立し、 共倒れで連雀地域の議員が減ると言われています。

- 連雀地域(上・下連雀)で、唯一、市議会最大会派に所属する最長期(最多当選)議員として!
連雀地域の議員数が減ったとしても、連雀地域が後回しになることが無いよう、その発言力を
活かし、地域の声を確実に市政に届け、三鷹市全体の調和のとれたまちづくりを進めるため、
今回の選挙では、伏して後藤貴光への一票をお願いいたします。
- 元市議会議長(三鷹史上最年少、関東議長会で副会長・相談役を歴任)として!
今も定期的な交流・意見交換を続けており、他市の先進事例を三鷹市政に提案してまいります。
- 河村孝市長と同じ早稲田大学の先輩・後輩として!
今後も率直で忌憚のない意見交換を、膝を突き合わせて行ってまいります。
- 三鷹を第一に考える三鷹の市議会議員として!
国政の意向で判断するのではなく、引き続き、皆様の身近な相談にのりながら丁寧に解決に取り組みます。
お困りごとなど何かありましたら、いつでも気軽にご連絡ください。
- コロナ禍による3年間の悪影響を払しょくするために!
高齢者の健康状態の悪化に対する健康増進、将来的に一層重要になる共助の担い手である町会・自治会
等の支援・立て直しなど、コロナ禍により後退してしまった市民生活を重点課題として取り組んでまいります。
- 堅実に、着実に!若い世代も、安心して住み続けられる三鷹を目指して!
民生費(生活保護、高齢者福祉、子育て支援、医療介護等)は、20年前の約2倍の400億円、今後も増加傾向です。
子育て支援は重要ですが、それだけではなく、高齢者施策、防災・減災、地域コミュニティ、教育、環境
など全体を俯瞰したバランスを念頭に、市政の後年度負担、実質負担の世代間格差が最小となる
よう、長期的な視点での時間軸と財政軸を強く意識して取り組んでまいります。

皆様の今ある暮らしを守るため、皆様の大切な一票を、
後藤貴光にお寄せください。お願いいたします。

昭和47年、群馬県持村(現在の渋川市)生まれ	これまで、市議会政務活動費の領収証のインターネット上で の全面公開、安全安心メール、がんばる地域応援プロジェクトなどの事業化において、主体的中心的 役割を果たしてまいりました。
平成7年、早稲田大学教育学部卒	
平成11年、三鷹市議会に初当選	
平成27年、市議会議長就任	



後藤貴光

無所属

住み続けたいまち「三鷹のために」 明日をもっと楽しく もっと快適にする 移・職・住のまちづくり

<h3>移 歩くことが</h3> <p>もっと楽しくなるまちづくり</p> <h4>移動環境の整備</h4> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 東部地区「東八道路と人見街道」[外かく環状道路]付近の生活道路の安全確保。 ▶ コミュニティ・ゾーンの見直し、再整備。 ▶ 歩道の整備・拡幅、街路樹の植樹、ベンチの設置など、みなさんの快適なまち歩きを助ける施策への取り組み。 	<h3>職 働くことが</h3> <p>もっと楽しくなるまちづくり</p> <h4>職場環境の改善</h4> <ul style="list-style-type: none"> ▶ リモートワークの増加による働き方の変化に対する市独自の支援策。 ▶ AI・情報技術を活用した自治体経営、高環境・高福祉をめざすまちづくり。 ▶ 子育て世代の課題解決(学童保育の整備・拡充、給食費無償化の推進)や、健康寿命の延伸による介護予防に取り組むことで、働きやすい環境を整備。 	<h3>住 暮らすことが</h3> <p>もっと楽しくなるまちづくり</p> <h4>住環境の充実</h4> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 三鷹駅前再開発の推進。三鷹駅前周辺地区の整備。 ▶ 地域経済の発展を活力に、身近な生活圏のまちづくり。 ▶ 三鷹のみなさんが楽しく気軽に集える、賑わいのある居場所づくりを支援。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

私達にも応援しています。	吉田まさとしプロフィール
衆議院議員 伊藤 達也	1965年8月24日生
自民党三鷹総支部長 吉野 利明	三鷹生まれ三鷹育ち (市立南浦小学校、市立第一中学校)
三鷹市議会議員 石井 良司	都立富士高等学校卒業 法政大学法学部法律学科卒業
三鷹市議会議員 吉野 和之	サラリーマン生活を経て三鷹市内で 1991年 個人事業創業(OA機器販売)
元三鷹市議会議員 堂前 雄平	2002年 有限会社ワイズパートナー設立
	地元所属団体 (公社)武蔵野法人会 副会長 菊池会 理事 東京三鷹ライオンズクラブ 正会員
	家族 妻、愛犬(保護犬:まるお、サン)

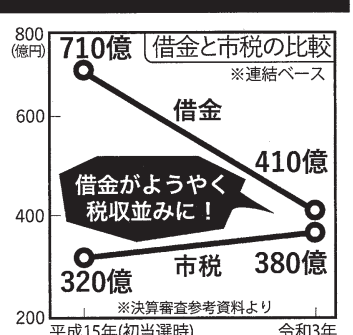


吉田まさとし

自由民主党公認

三鷹市が再び借金まみれになっていいのですか?

私は、銀行員時代に培った財務分析能力を活かして、市政のムダ削減、財政の健全化を図ってきました。土地開発公社の債務整理を始め、多くの借金を削減し、返済期間の圧縮などを実現してきました。
しかし、新たな問題が発生しました。三鷹駅前再開発と羽沢小の天文台への移転検討です。この2つには、次の問題があります。



<h3>駅前再開発</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1 駅前再開発の対象物件はUR関連でそもそも公共施設ではない → 建て替える「義務」はない 2 新たにホールを作るのだが、すでに公会堂がある → まさに建物版二重行政 	<h3>羽沢小移転</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1 都のハザードマップによると、羽沢小の最大浸水レベルは概ね1m → 止水板設置等十分 2 スーパー誘致の話があるが、そのために何十億も使うのか? 3 羽沢小よりもっと古い校舎は数多くある → その建て替えこそ最優先
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

20年かけて削減してきた借金が、新たなハコモノ行政でまた膨れ上がろうとしています。理屈が通らない新たなハコモノ行政を許さず、半田伸明は、「おかしいことをおかしいと言う」姿勢で、市政に対する牽制役を果たします。

【プロフィール】 S45年生まれ ▶ S60年度七中卒 ▶ 中央大学法学部法律学科卒業後、銀行の世界へ ▶ 33歳、三鷹市議選に初当選。一貫してムダ削減、借金の削減や圧縮に取り組む ▶ 土地開発公社の債務の実質ゼロ化に成功 ▶ 政党に全く関係のない「完全無所属」

未来の子どもたちに借金を残さない



半田伸明

無所属

はんだのぶあき

子育て・教育・社会の絆

- 1 三鷹市がさらに魅力的な街になるよう、いとう俊明が目指す11の実行
- 1 子育て支援をさらに充実
- 2 小中貫教育の一層の推進
- 3 学校を地域の拠点として活用する学校3部制の推進
- 4 コミュニティの創生で「絆」社会をさらに推進
- 5 誰ひとり取り残さない防災対策と防犯対策の強化
- 6 学校・公共施設等の計画的な建替え・改修の推進
- 7 外環道・都市計画道路等周辺のまちづくりの推進
- 8 スポーツ振興と健康長寿のまちづくりの推進
- 9 都市農業を支援し緑豊かな高環境を守る
- 10 商工振興・観光振興・商店会の活性化をさらに推進
- 11 財政健全化による財政改革の推進

いとう俊明さんを応援しています

三鷹市議会議員 伊藤 達也	河村 孝
元三鷹市議会議員 石井 良司	吉野 利明
三鷹市議会議員 吉野 和之	丸川 珠代
元三鷹市議会議員 堂前 雄平	武井 達也
	朝日 健太郎
	生稲 晃子
	中山 和政
	田代 源治



いとう俊明

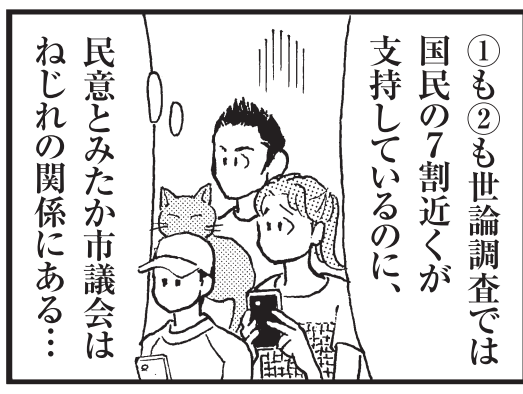
としあき

自民党公認

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)

三鷹市選挙管理委員会



① 旧統一教会問題全容解明を求める意見書

② 安倍元首相の「国葬」強行に抗議する決議

③ も②も世論調査では国民の7割近くが支持しているのに、

11対15で否決

私の「いいね!」みたか「いいね!」の「いいね!」が、あつらひ

14対12で可決!

あつらひ

あと3人、あなたと想いを共有する新人議員を増やせば、みたかは変わります!



鈴木よし子 無所属

鈴木よし子 プロフィール

1967年新潟県生まれ/三鷹市在住14年目/1989年まんが家デビュー/1990年東京女子大学卒業/2003年社会保険労務士試験合格/のち人事労務畑で働く/2008年人材活用実務研究会編「雇用形態別人事管理アドバイス」執筆に参加/2018年「SAVE築地市場」、2019年国会パブリックビューイング「桜を見る会」関連質疑の上映、2021年「STOP五輪」(愛子天皇ウェルカム)、2022年「選択的夫婦別姓OK」など、三鷹駅南口でワンマン政治活動を展開中。

「ガンバレよし子さん」

明治学院大学名誉教授 熊本一規

「手作りせきき日記」をブログで更新中!

<https://blog.goo.ne.jp/b86n229>

給食無償化! 介護・医療の負担軽減

地球温暖化対策やジェンダー平等の推進

紫野あすかがめざすこと

- 市内に保健所の復活 ●高齢者お祝い金の復活
- ヤングケアラー支援 ●給付型奨学金の拡充
- 三鷹駅にホームドアを ●物価高騰への支援
- 三鷹駅前再開発の見直し ●保育の環境改善

実現しました

- 子ども医療費完全無償化 ●学校体育館エアコン設置
- 補聴器購入費助成制度 ●中小事業者支援
- 井口グラウンドの存続 ●コロナ自宅療養者支援
- 学校トイレの改修 ●相談センターの開設

●1968年京都府紫野生まれ ●1987年京都府立紫野高校卒業。劇団前進座付属養成所12期生。1989年より劇団前進座 ●2011年東日本大震災をきっかけに「ババママまほくの脱原発ウォークin武蔵野三鷹」代表 ●2019年より三鷹市議会議員(1期)。文教委員。三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員 ●家族はパートナーと1女



紫野あすか 日本共産党

4年前にお約束した福祉教育の拡充の公約をみなさんと力を合わせて実現してきました。アンケートや市民相談懇談会など市民の声を聞き、まっすぐ議場に届けてきました。「つらしたの困った」をなくすために政治はあります。安心して暮らせる三鷹市を一緒につくります。

大軍拡・増税ストップ! 消費税の減税を!

給付型奨学金を! 奨学金返済助成を!

開発優先より子育て・介護・福祉充実

学校給食の無償化を実現します

166億円の積立金を活用します

チェンジ チャレンジ 栗原けんじ

- ◆給付型奨学金、奨学金返済助成制度を!
- ◆新中コミセンのプールを修繕し復活!
- ◆小中学校給食費の無償化を...保育園も!
- ◆旧新川消防署跡地を防災と交流の拠点を整備を!
- ◆外環道ストップ! 危険な地下トンネル工事、地中掘削部工事は中止。中央JCT上部空間をスポーツ広場に早期活用!
- ◆公契約条例制定。官製ワーキングプアゼロ
- ◆都市農業を守る。安全・安心の生産支援
- ◆高すぎる国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の負担軽減
- ◆保健所の復活。市域に感染症対策機能を

大軍拡・増税ストップ。外交力で平和を



栗原けんじ 無所属

「足で調べて、心で迫る」をモットーに5期20年。18歳までの窓口負担のない子どもの医療費完全無料化を実現。井口グラウンドの存続、学校やコミセンの体育館にエアコン設置、学校トイレの洋式化を進めてきました。今、駅前や天文台周辺の住民不在のまちづくり開発より暮らしと福祉、子育て支援を最優先する市政へ。地域の声をまっすぐ生かし、市独自の支援策を実現していきます。

■略歴/1968年、武蔵野市生まれ。印刷会社で働きながら法政大学法学部政治学科を卒業。反核・平和運動はライフワーク。03年初当選、5期。現在総務委員。党市議団長。家族はパートナーと一女。

介護保険を持続可能なものにするために...

三鷹の健康寿命をのばそう!

「老後が楽しみ」と言えるまち

- 健康寿命の延伸を目的として、健診・運動・食事・口腔ケア・社会参加の5つのポイントへの徹底サポート。長く健康で元気に過ごせて、地域住民同士が繋がりの持てる地域を目指します。
- 一人暮らしの高齢者や老老介護の世帯が地域で孤立しないための見守り・サポートの強化。

両親を安心して介護できるまち

- 介護世代同士のコミュニティの構築——情報の交換やコミュニケーションを通じて、孤立しがちな介護を繋がりのあるものに。
- 認知症の早期発見・早期予防。

鈴木たまこ プロフィール

お役に立ちます! /

- 三鷹生まれ
- 三鷹市立第四小学校、三鷹市立第三中学校、都立狛江高校 卒業
- シングルマザーとなり息子が小学校5年生になるまで三鷹市の実家で子育て
- 現在はフリーランスの写真業
- 息子が大学に進学し子育ての手がひと段落つき、高齢の両親が住む三鷹に帰ってきました



鈴木たまこ 無所属

かけつけます! すばやい対応! やさしいまちへ!

支え合う温かな未来へ! 100年先まで魅力あふれるまち三鷹をつくりまします!

わが家には2人の娘がいます。「さくら」と「あんず」という栗大の女の子。2人と一緒に通学路の登校見守りが朝の目課です。

始めて4年。子どもたちの元気な姿に接すると、限りない関心がわいてきます。「この子たちの学びの環境を守りたい! 平和な社会・希望に輝く三鷹をつくりたい!」。そんな思いから、皆さまの声を形にできたのが、私の実績です。

支え合う温かな未来へ。百年先まで魅力にあふれ、安心して暮らせるまち・三鷹へ。皆さまの願いを実現する「確かな力」として、かすや絵は、さらに挑戦します!

- かすやの実績
- 50歳以上の方へ帯状疱疹ワクチンを助成
 - 昨年10月から「高3生世代まで医療費無償化」
 - 不戦の願いを後世に「みたかデジタル平和資料館」
 - 買い物の不便解消へ「移動スーパー」導入
 - 学校体育館等に「停電でも使えるエアコン」
 - 野川の水位が誰でもわかる「Web監視カメラ」

- かすやの挑戦
- ◆天文台周辺まちづくりで商業施設を誘致
 - ◆井口グラウンドを災害時の医療拠点に
 - ◆交通不便地域に「デマンド・タクシー」
 - ◆旧どんぐり山施設を介護充実へ活用
 - ◆LGBTQの方々等の人権を守る社会へ

プロフィール

1966(昭和41)年生まれ、56歳。市立大沢台小、市立第二中、日大鶴ヶ丘高、日本大学法学部新聞学科(II部)卒。(有)粕谷製本所勤務を経て、2007年、三鷹市議会議員に初当選。4期16年務め、副議長、議会運営委員会委員長等歴任。家族は妻と愛犬さくら・あんず。趣味はジョギング、スポーツ、ギター。

詳細はこちらから▼

LINE Instagram Twitter



かすやみおる

再開発より市民生活を守ろう!

井口グラウンドをつぶさないで

現在、市長は井口グラウンドの土地の南半分を民間の病院に貸し出す計画を立てています。過去のハコモノ事業である三鷹中央防災公園・元気創造プラザの借金の穴埋めをするためです。

しかし、井口グラウンドは小・中学生の少年野球やサッカー、高齢者のグラウンドゴルフに毎日利用されており、無料で使えるグラウンドとして、一年間に75,000人と、たくさんの人たちがスポーツを楽しんでいます。

市民の共有財産である井口グラウンドを守り、さらなる借金につながる三鷹駅前再開発や国立天文台開発のハコモノ事業を中止させましょう。

これまでの取り組み

- ☆200億円の市庁舎建て替えを中止させました。
- ☆新型コロナウイルスによる被害の実態、接種の中止を、議会や街頭で訴えました。
- ☆小・中学校でのマスク着用や給食の「黙食」の自由化を求め、市民とともに請願活動に取り組みました。

消費税は廃止!

子育て支援など国の施策の財源確保は、消費増税や社会保障負担増ではなく、1億円以上の金融資産への課税、株式譲渡益の総合累進化など、富の公平分配で行うべきです。

プロフィール

- ◆1965年大阪生まれ。
- ◆年礼在住。
- ◆岡山県立岡山高校卒業、国際基督教大学(ICU)卒業。
- ◆1999年、三鷹市議選にトップ当選。
- ◆2001年から都議会議員を2期つとめる。
- ◆2013年の参議院選挙で山本太郎さんを応援、当選へ。
- ◆2015年から三鷹市議会議員として「いのちを守る市政」めざして活動中



伊沢けい子 無所属

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)

三鷹市選挙管理委員会

坂本まさひこ

暮らしやすい三鷹市のために

豊かな財政力を活かして
みたかシティバスの値下げと増便

国の結婚助成金制度を利用し
新婚世帯への支援を拡充

通学路、通勤路の
防犯カメラや防犯灯の増設

高齢者見守りキーホルダーの推進と
高齢者相談窓口の充実

子供手当の所得制限の撤廃

有料ごみ袋の料金を値下げを
三鷹市の有料ごみ袋は東京都の中で高い方

送迎保育ステーションの導入で
保護者の送迎負担を大幅に軽減

三鷹市の登録犬数は6千匹以上、
公設ドッグランを設置



国民民主党公認
坂本まさひこ
51歳

甲南大学卒、青森公立大学大学院中退。25年にわたり結婚式場やホテルを運営するなど婚礼業界に従事。政治・芸能・事業関連の著書多数。元参議院議員秘書。参議院政策担当秘書認定、簿記一級、運行管理者、愛玩動物飼養管理士。詳しくは→<https://masahikosakamoto.amebaownd.com/>

命を守る政策と経済政策への転換

- 1 高齢者を見放さない在宅介護者支援事業推進、子どもと高齢者交流の場づくり、高齢者カフェネットワーク化、要介護認定1,2の給付外し中止
- 2 地域芸術、メディア化の強化 地域商業施設と連携したファッション&ミュージックイベント開催、三鷹市活性化コンテンツオリジナル番組作成
- 3 暮らしと環境整備 公務員の労働環境改善、ICT化 自治体DX推進(現マイナンパ制度反対)、地産地消、外環道No! 脱原発(三鷹独自のエネルギー発電へ)、消費税廃止(地方消費税(2.2%)の減収は国が補てん)
- 4 子どもを育てたいまちへ 幼児から高校生まで、保育・教育は完全無償化(給食費は食育として無償化へ)、保育士 教員と子どもたち相互に人権が守られる労働環境の改善、共感し合い自己肯定感をまち全体で高める幼児教育

愛ある市政をともに実現へ

プロフィール 1980年4月生まれ。三鷹市下連雀在住/短大中退後、政治や経済を学び戦争反対などの活動を行う/介護付き有料老人ホームにて認知症専門フロアを担当/薬局登録販売者/大型メディアファッション&ミュージックイベント会社勤務/衆院選のれいわ新選組の活動に参加/3人の幼い子どもを育てながら市民の声を市政につなげ「誰ひとり取り残さないまち」を創っていくため地域を歩きながら活動中

山本 太郎 参議院議員 三鷹市議会議員 共同代表
くしぶち 万里 衆議院議員 三鷹市議会議員 共同代表
大石 あきこ 衆議院議員 三鷹市議会議員 共同代表

石井れいこ ホームページ <https://ishiireiko.com>

石井れいこ 三鷹 検索



れいわ新選組
石井れいこ
43歳

三鷹に情熱! 地域に責任!

人にやさしい 安全な暮らし

- 避難場所の耐震化で防災体制の充実
- 子育て環境のさらなる充実
- 歩道拡幅、安全な交差点整備
- すべての女性が輝く社会
- アイデアと魅力ある市内産業・商業に活力
- 健康長寿への取り組み
- 都市農業の維持・拡大
- 子どもの人間力・社会力を育てる教育
- 防犯パトロールで築く地域の絆
- 心と体の健康を充実する地域福祉
- 自然と共生する都市環境の維持整備
- コミュニティバス路線再考と増便
- 地域文化の継承

皆さまの意見を集約し、明るい未来へ導く。加藤こうじの使命です。

プロフィール 昭和41年7月16日生/三鷹市立どり幼稚園/明星学園小・中・高等学校/早稲田大学 芸術学校建築設計科/家族|妻・長男・長女・モグ(犬) 元三鷹市議会議員 市議会|予算委員会委員長/文教委員会委員長/外環道調査委員会委員長/三鷹市農業振興対策委員会



加藤こうじ
自民党公認

平成生まれ、三鷹と歩む。

三鷹をもっと元気に、もっと便利にします!
池田ゆうや 5つの政策

- 安全安心** いつ発生してもおかしくない首都直下型地震をはじめとする大規模災害に備え、学校施設をはじめとする老朽化した公共施設の改修を更に急ぐとともに、市内東部に集中している災害時医療拠点の配置の見直しを進めます。また、井口特設グラウンドの土地利用なども通じて地域の防災力向上に取り組みます。
- 子育て支援** 1児の父として、子育て世帯の当事者としても子供を安心して育てられる環境づくりに取り組みます。子供たちが安心して遊べる公園や広場の整備のほか、幼稚園や保育事業者への経営支援の拡充、保護者への相談対応やサポート体制を強化することで「子育てへの不安の解消」や孤立の防止などにも努めます。
- 社会福祉** 地域包括支援センターの機能強化などにより誰一人取り残さない社会を目指す地域共生社会を創造するとともに、井口4丁目を中心とした市内北西部の交通不便地域の解消など高齢者が障がいをお持ちの方も移動しやすい公共交通の整備を引き続き進めます。
- 産業振興** 三鷹の最大の魅力のひとつである都市農業の振興のため、学校給食における市内産産物の使用率向上を更に進めるとともに、国政とも連携し農地保全のための税制の見直しに粘り強く取り組みます。また、コロナ禍で疲弊した地域経済の再生のためにも事業継承支援をはじめとする中小・小規模事業者支援の拡充を図ります。
- スポーツ振興** 当初売却予定とされていた井口特設グラウンドはグラウンドの一部を継続して方針を転換。引き続き市内の貴重なスポーツ環境の確保と維持に努めます。併せてコロナ禍により一層深刻化している子どもたちの運動能力の低下や、高齢者の運動機能の低下に対応するため、学校における部活動への支援や生涯学習の機会確保などを図ってまいります。

4年間の主な成果

- 交通不便地域解消にむけたAIデマンド交通の実験の開始(更にエリア拡大を協議中)
- 市内小中学校における市内産産物の使用率向上(1割未満から2割以上に増加)
- エネルギー価格高騰の影響を受ける市内運送事業者及び公衆浴場事業者等への独自支援の予算化
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内私立幼稚園等への支援拡充
- 井口2丁目の郵便ポストの再設置、井口矢野児童遊園の老朽化した遊具の交換、にしみか学園通学路の街路灯設置や危険箇所への啓発看板設置、井口1丁目の狭い生活道路の拡幅整備、このほか各種相談に対応

池田ゆうや 略歴 ●平成元年3月11日生まれ ●平成23年 東海大学政治経済学部政治学科卒業 三菱食品株式会社入社 ●平成26年 衆議院議員 伊藤達也 秘書 ●平成31年 三鷹市議会議員選挙 初当選 ●主な役職 市議会総務委員会委員、議会運営委員会副委員長、東京外郭環状道路調査対策特別委員会委員、国立天文台周辺地域まちづくり検討特別委員会委員、公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団評議員、三鷹市商工振興対策審議会委員 私たちも応援します 衆議院議員 伊藤達也 / 元東京都議会議員 吉野利明 / 池田ゆうやを育てる会 会長 白鳥 孝 / 三鷹市長 河村たかし (三鷹市議会議員)



自民党公認
池田ゆうや
34歳

地域とミツに!

目指します!暮らしやすさNo.1のみたか作り!

- ◆子育て・教育 子どもたちの安全安心 待機児童の解消/小・中一貫教育の充実 学童保育の整備拡充/課外活動の推進 いじめ・不登校問題への取り組み 児童生徒の安全確保
- ◆シニア世代に優しい生活環境 孤立しないくみづ(り)高齢者福祉の充実 地域ケア/健康長寿の推進/買物支援事業の推進 移動手段(バス路線など)の利便性向上 AIデマンド交通の推進
- ◆三鷹らしさ 市内既存事業者の存続・育成、誘致活動の推進 地産地消の推進/障がい者福祉の充実 心のケアをサポート/自然環境・緑の充実・保全 町会・自治会・住民協議会・おやじの会等の地域活動の活性化推進
- ◆イザ!という時のために 自然災害(震災・風水害)への備えの拡充 地域防災力向上、訓練の充実、関連機関との連携強化 災害弱者対策・帰宅困難者対策の推進

伊東みつりのりさんを応援しています!

河村 孝(三鷹市長) 浜中 知良(大沢八幡神社氏子会長)
吉野利明(元東京都議会議員) 海老沢 誠一(大沢八幡神社氏子会長)
伊藤 達也(衆議院議員) 指田 昌雄(ほたるの里三鷹村長)
土屋 正忠(衆議院議員) 吉岡 克俊(大沢町町会長)
丸川 珠代(参議院議員) 原 毅夫(大沢町町会長)
武見 敏三(参議院議員) 海老澤 正美(大沢町町会長)
金井 富雄(三鷹市議会議員) 金井 富雄(三鷹市議会議員)
橋本 正夫(後援会)

略歴~地域の皆様とともに~

三鷹市消防団第十分団 元分団長
三鷹市交通安全協会大沢第二支部 部長
三鷹市交通対策羽沢地区委員会 元理事
三鷹市交通安全協会大沢第三支部 元支部長
大沢地域防災対策本部 元本部長
大沢住民協議会 元委員
大沢下町町会 元防犯部長
ほたるの里・三鷹村 事務局
東京消防庁災害時支援ボランティア
安全安心・市民協働パトロール員
羽沢おやじの会元副会長
三鷹市ターゲットボードゴルフ協会 理事
三鷹市釣魚連盟 顧問 など

プロフィール 昭和38年 三鷹市大沢に生まれる。大沢台小、二小、調布南高等学校卒 平成19年 三鷹市議会議員選挙初挑戦初当選 現在 両親・妻・娘3人の7人暮らし+保護犬2頭 ひとりの父として、息子として、夫として、よりよい三鷹市づくりにこだわります!

Facebook Twitter ブログ



伊東みつりのり
無所属 59歳

民間企業の 発想と専門力 2期目の挑戦!

おぼた未来ビジョン 「住みたくなるまち・三鷹」に全力で取り組みます

- ①公園と水と農業のまち・三鷹! 玉川上水、野川、仙川を活用した水辺公園、シェア畑や農地の公園化、維持費のかかる駅前デッキはできるだけ縮小し、玉川上水を楽しめる三鷹駅前をつくります。
- ②自然の中で美味しく食べるまち・三鷹! 水辺公園などにパークPFI手法等でレストラン誘致、食(三鷹産野菜と果物)と生涯教育(図書館・カルチャーセンター)をテーマとしたまちづくりで三鷹の商業を活性化します。
- ③お出かけしたくなるまち・三鷹! 自然に溢れたウォークアブルなまちづくり、コミパスのルートをループ化し100円均一運賃で公共交通網を充実。将来は、道路の上を走る次世代路面電車(LRT)を誘致し、三鷹・調布間を約20分でつなげます。
- ④コミュニティを育て、人のやさしさを感じられるまち・三鷹! 子育てでも老後も安心・安全なまちづくり、すべての人に居場所と出番があるまちづくり、福祉、教育や防災・減災の基盤となるコミュニティ創生に取り組みます。

おぼた利仁は、こんな議員です!

損害保険会社30年 地方転勤が多かった会社員生活でした。日本各地で、保険を通じてまちづくりに関わってまいりました。民間企業の発想で、三鷹の課題に取り組みます。市民の声を大切に、なにもに誠実に対応します。お気軽に市政の問題やご要望など、ご相談ください。夜間の社会人大学院に在学(まちづくり研究)まちづくりの多様な研究をしています。専門性やエビデンスに裏打ちされた政策を提案します。三鷹生まれ、三鷹育ち。私の原点は三鷹ですが、様々な地方で生活したことで、三鷹を客観的に見れる強みもあります。

1期目の主な実績

- コミュニティバスの抜本的見直しを提案
- 前進 デマンドバスの実証実験開始!
- コロナ感染自宅療養者の市独自支援を提案
- 実現 三鷹市の自宅療養者支援開始!
- 地域子どもクラブの運営改善提案
- 前進 民間連携で運営日数が大幅増加!
- 火災共済金の認定額引き指摘
- 実現 市の取組金が1億3,600万円に倍増!
- 長期欠席児童・生徒の学びの保障を提案!
- 前進 支援のあり方検討会の設置決定!
- 利用者の少ない駐輪場事業の見直し提案
- 前進 一部駐輪場の整理統合が開始!

プロフィール

- 現在: 三鷹市議 1期、まちづくり環境委員会、三鷹駅前再開発・市庁舎等特別委員会副委員長、国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会など 東京大学大学院に在学(都市工学専攻まちづくり研究室)
- これまで: 三鷹幼稚園、南浦小、三鷹一中 都立国立高校、横浜国大経済学部 東京海上日動火災保険、JQ 上場企業執行役員 小学校 PTA 副会長
- 趣味: 水泳、カホン演奏、社交ダンス



立憲民主党 公認
おぼた利仁

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)

三鷹市選挙管理委員会

私があなたの「心」の声を実現します

都議会議員の秘書として地域の皆様からお声をいただいていた経験や、3人の子育て中であること、海外で学んだ経験を生かして地域の子供達へ英語レッスンを実施してきたことなどから、原めぐみは、あなたの声を市政に届け、一つ一つ着実に実現につなげていきます。

原めぐみ プロフィール

- 都議会議員秘書
- 市内で3人(中3・小6・小3)の子育て中
- 小学は第一小学校で、海外で学んだ経験を生かして英語レッスンを実施中

グローバル教育

英語教育の抜本的強化

- 就学前からの英語教育の充実
- 東京英語村との連携など生きた英語の学習環境の整備
- 都と連携した子供の海外留学支援

子育て支援

希望する数の子供を安心して育てられる環境整備を

- 都と連携した子供一人月5000円給付
- 子育て支援の所得制限を撤廃、緩和
- 都と連携した第二子保育料無償化

まちづくり

- 新川地区交通安全性の向上
- 住民協働による三鷹駅周辺まちづくり
- 牟礼の通学安全性の向上
- 井の頭・中原地区防災性向上
- 緑・農と調和した北野まちづくり
- 木造密集地域の解消

安心な暮らし

女性の経済力向上支援

- 年取の壁突破支援
- 地域での起業・フリーランス支援

三鷹農業の推進・保全

- 人や環境に優しい有機農産物の拡大支援
- 飼料・肥料などの価格高騰支援

健康・安全

- 介護現場のDX・杏林大学病院と連携した認知症サポート体制の強化
- 地域での買い物支援、移動支援

応援しています！

小池百合子 都議会議員 山田ひろし (弁護士・ニューヨーク州弁護士)



原めぐみ

都民ファーストの会 公認

40歳

命こそ宝を貫いて市政をチェック！ 平和・暮らしを守ります

三鷹市の財政はコロナ禍でも過去最高を更新！

18歳までの医療費助成完全無償化が実現
今度は学校給食無償化を！
子育て・若者の願いを市政に届けます。

- お約束**
- 保健所復活 ●学校給食無償化
 - 奨学金返済助成 ●介護・国保の負担軽減
 - 認知症の人基本条例を
 - 補聴器購入費助成の拡充
 - 外環道は中止 ●地球温暖化ストップ！
- 財源はあります**
- 2021年度の決算は22億円の黒字
 - 基金残高は166億円

●1964年沖縄生まれ、沖縄大学卒
●保育園勤務。精神障がい者小規模作業所所長を経て1995年市議となる
●党市議団幹事長 ●家族は夫と1男

大軍拡&大増税をストップ!!



大城みゆき

おもしろ 日本共産党

夫がアルツハイマーと診断されては9年。今では要介護5。介護される人、する人の尊厳を守り、誰もが笑顔で住み続けられる三鷹をめざします。

4人の市議団の議案提案権を活用して、2006年乳幼児医療費助成の条例提案以来、少しずつ拡充してきた子ども医療費助成。18歳まで完全無償化を実現しました。今度は学校給食無償化にむけて頑張ります。

命を宝を貫いて市政をチェック！
命をくらしをまもるために引き続き議会で働き続けてください。

2児の母・2期目の挑戦！ 市民目線の市政を前へ！

子育て・教育環境の充実！

- 東京都と連携した全ての子どもへの月5000円給付
- 保育・学童の待機児童ゼロ継続、就学前教育プログラムの充実
- 放課後や長期休業期間中の子どもの居場所の拡充
- 学習用タブレットを活用した個別最適化された学びの実現
- 通学路での支援員配置で安心して学習できる環境の整備
- ボール遊び・インクルーシブ遊具などが安全で快適に遊べる環境の整備

安全で自分らしく輝く「人生100年時代」への支援

- 地域活動・仕事・スポーツ・生涯学習などへの支援
- 地域の医療・介護資源の充実、避難所の環境整備
- ドッグランの整備、ペット避難環境の整備
- 命を守る地下避難所の整備

デジタル×グリーン×インクルーシブな市政改革

- 行政手続の更なるデジタル化 ●市パートナーシップ制度の創設
- 市内施設の太陽光パネル・蓄電池整備、断熱性能の高い住宅の推進
- 重度含む障がい者施設の整備、ソーシャルファームの推進

未来を見据えた三鷹まちづくりの加速

- 買い物環境の充実につながる三鷹駅前再開発の加速
- 井口特設グラウンドのスポーツ環境確保・施設整備
- 国立天文台周辺のまちづくり：水害対策、教育・保育・買い物環境の充実

市内で快適にお買い物ができる地域経済の活性化

- 生活圏における消費・買い物環境の充実
- 緑・芸術・文化・エンタメなどの地域資源の活用
- 買上げなど企業による従業員の就労環境整備支援

子どもの権利擁護の強化・望まない宗教2世への支援

プロフィール

- 現・三鷹市議会議員
- 市立小学校PTA・学童父母会・学習ボランティアを経験
- 明治大学 公共政策大学院 在学中
- 好物は焼肉・カレー・そば

山田さとみ 三鷹



山田さとみ

都民ファーストの会 公認

三鷹市をもっと魅力あふれる元気な街に!!

- 「教育・子育て」へ全力投球、将来世代へ徹底支援**
子育て支援は、未来を創る一丁目一番地！ 全力で取り組みます！
- 社会経済活動と感染症対策の両立、高齢者福祉の充実**
高齢の両親を持つからこそわかる、福祉施策の重要性！
- 関東大震災から100年。情勢変化を踏まえた「防災減災対策」**
「避難所の改善」と「エレベーター閉じ込め対策」は急務です！
- 民間の活用やDX推進等による行政改革・街づくり**
デジタル変革と同時並行して、デジタル弱者への配慮も忘れない！
- 「身を切る改革」の断行**
政治を本気でやるには、まずは議員が自らを律する！



中泉きよし

日本維新の会 公認

慌ただしい日常の中で、「物価の急騰」「少子化の加速」「格差・貧困問題」など、身近な不安要素がどんどん大きくなっています。日本は、そして地域社会は、どうなってしまうのか、心配でなりません。

こんなとき、政治はどうあるべきか。考えるほどに、いまの政治に強い違和感を抱きます。

将来を担う子ども・若者たちのためにも、「大好きな三鷹をもっと元気な街にしたい」と大きな声で言い続け、行動したい。これからの政治について、一緒に考え、行動し、社会を変えていきましょう！

1967年(昭和42年)10月10日生まれ。55歳。妻と4歳男児の3人家族。専修大学法学部法律学科卒業。出版文化、読書関連の財団法人で29年間勤務。主に、子どもの読書推進や英訳出版事業、出版文化産業の振興に関わる活動に従事。本の魅力と読書活動を、街づくりに活かしたいと、2022年に三鷹で起業。地域の住民や事業者の方々と語りあう中で、解決すべき様々な地域課題を知る。「三鷹市はもっと良くなる! もっと良くなりたい!」と、三鷹市議会議員選挙に初挑戦。(趣味)読書、音楽鑑賞、映画鑑賞、美味しいもの食べ歩き。

笑顔あふれる「ふるさと三鷹」

三鷹生まれ、三鷹育ち、三鷹暮らし、三鷹利用の全ての人三鷹に愛着をもってもらえるような「ふるさと三鷹」を市民の皆様を聞き市民の皆様と一緒につくっていきます！

- ①女性にやさしい三鷹**
女性が働きやすい環境づくりをするために、まずは三鷹の企業での男性の産休・育休をとりやすくすると同時に、**家事や育児参加**を市政として取り組みます。
- ②子供にやさしい三鷹**
教育環境をまちぐるみで守ることで、イジメ等の問題を現場だけにおしつけず、教育現場の負担を軽減します。**持続可能な給付型の奨学金制度**を作り、家庭や収入によって、進学や教育を受ける事が制限されないよう子供の未来を守ります。
- ③高齢者にやさしい三鷹**
高齢者がイキイキと生活する為に、人とのつながりは重要な役割を果たします。市民が新しいコミュニティーに参加しやすい環境や情報の整備に取り組みます。
- ④仕事しやすい三鷹**
中小企業の多い三鷹にとって、市内の企業や事業者同士が連携することは、地域経済にとっても非常に重要であり、その推進のための補助金や環境を整備します。三鷹だから働きたいと思う、そんな街を目指します。



吉野けんさく

無所属

41歳

8年間で市民相談3,000件以上! 実績200件以上!

政策提言 大倉あき子の お約束

- 住宅確保が困難な方への支援
- 食品ロス削減推進
- 防災減災対策の強化
- 女性のライフステージに寄り添った支援
- 産前産後ケア体制の充実
- 不登校児童生徒への支援の拡充
- 健康寿命延伸施策の拡充
- 認知症の施策・生活支援の充実
- 多様な性を認め合う社会の構築
- 三鷹駅にホームドアの早期設置
- 三鷹駅南口中央通り東地区再開発の促進

安全安心

- 災害対策用備蓄倉庫を設置
- 全市立中学校生徒に防災ヘルメットを配備
- 公園・児童遊園の禁煙を実現
- 全市立小中学校体育館にエアコンを設置
- 50歳以上の方へ帯状疱疹ワクチンを助成

子育て教育

- 産前産後のケア体制を拡充
- 「ゆりかご面接」「ゆりかごプラス」などを整備
- 適応支援教室(A-Room)を開設
- 医療的ケア児の支援を拡充
- 高校生世代までの医療費を所得制限なしで完全無償化(200円撤廃)

誰もが暮らしやすい

- 福祉避難所を拡充
- 「おくやみ窓口」を開設
- 困窮女性に生理用品を配布

プロフィール

- 1964年新宿区生まれ
- 大妻女子大学短期大学部卒
- 2015年より三鷹市議会議員



大倉あき子

おもしろ

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)

三鷹市選挙管理委員会

三鷹が好きだ



持ち前の明るさと元気で楽しい三鷹を作ります!

楽しい三鷹作り 4つの実行

- 【ドッグラン設置】**
フェンスのある公園やグラウンド等の空いている時間を利用して、三鷹市各地域にドッグランを設置します。費用を抑えて開設できます。
- 【雨天バス混雑解消】**
バス降車場の増設によるバスロータリーのスムーズ化と、三鷹シティバスで増便。雨の日のバス混雑解消をめざします。
- 【駐輪場増設】**
三鷹駅前商店街に駐輪場を増設。ベビーカーや杖をついた高齢者が歩きやすい歩道にします。天文・科学情報スペースを移設し、いったん駐輪場として利用します。
- 【観光推進】**
各駅前に三鷹の観光名所お勧めコースの紹介看板を増設します。三鷹市のアプリ「ミイね」の有効活用とスタンプラリー大会を実施し、観光客を誘致します。

【長谷川洋平プロフィール】1977年1月31日生まれ、2歳から上達育ち
スポーツ：三鷹タイガース/七小少年サッカーOB
学歴：聖徳幼稚園、桐朋小・中・高、日本大学商学部 在住：下連雀9丁目
職歴：2021年に商社を退社、脱サラして政治を目指す

長谷川洋平のSNSはこちらから
lintr.ee/yohsei.hasegawa7131



はせがわ ようせい
長谷川洋平
無所属 46歳



- 11 教育と保育の充実
- 10 子育て支援の充実
- 9 防災や災害対応の強化
- 8 市民の定住・定住率の向上
- 7 市内産業の発展
- 6 スポーツの振興
- 5 防災や災害対応の強化
- 4 市民の定住・定住率の向上
- 3 生涯学習の振興
- 2 住みやすいまちづくり
- 1 教育と保育の充実

【市債削減】市債削減にむかっています。2023年度は544億円の削減が実現しました。

【市債削減】市債削減にむかっています。2023年度は544億円の削減が実現しました。

【市債削減】市債削減にむかっています。2023年度は544億円の削減が実現しました。



あつみのりひさ
無所属

子育て女性の声を市政へ

三鷹市で引き続き進めたいこと
選挙公報に載せきれなかった4年間の実績と、次の4年で取り進めたいこと

- 子育て・教育**
 - 一度の登録で全部使える子育てサービス
 - 訪問型の子育て支援施策の充実
 - 保育園の保護者の会、PTAを時代に合った形へ
 - 学童保育所で長期休みに利用できる宅配弁当サービス
 - 不登校の子どもの保護者への支援
 - 学校施設(老朽化、開かれた学校と防犯対策の両立)
 - タブレットの効果的活用、教育効果にデータ活用
 - 子どもがのびのび遊べる公園づくり など
- 心と体の健康**
 - 働く世代の健康づくり支援(受けやすいがん検診・検査キット配布)
 - 子どもの健康づくり(体や性・妊娠などの正しい知識を得る機会、体力向上) など

子育て・教育施策への提言 ～市議会議員1期4年間の実績～

- 産後ケアゆりかごプラスの宿泊型
- 連絡帳やプリントのオンライン化
- 多胎児家庭への支援
- 里帰り出産での子育て支援
- 学童ではない子ども放課後や長期休暇中に過ごせる場所
- 一時預かりのオンライン予約
- 小中学校でのインフルエンザの登校許可証明書の改善 など

三鷹市をもっと子育てしやすい街に!
4年前、多くの皆さまに応援していただき市議会へ押し上げていただきました。この4年間、自身が子どもを育てる中で様々な経験や子育て家庭から寄せられる声を提言に変え、三鷹市政に反映させることができました。今回も完全無所属での挑戦です。お一人お一人からの応援に励まされながら、身一つで活動してまいります。変わらぬ応援をぜひよろしくお願いいたします。



なりた
成田ちひろ
38歳
無所属

みんなの手で創ろう 安全・安心なまち三鷹市を

- 議員定数削減と身を切る改革
- 待機児童ゼロの継続
- 喫煙環境の整備
- スポーツを通じた健康増進
- 電柱の地中化
- 農業の地産地消と商業との連携
- 議員年金復活に反対

みんなの手による新しい政治を
略歴
1946年9月10日生まれ 乙女座 AB型
三鷹生まれ、三鷹育ち(市立第二小学校・第二中学校卒業)、日本大学付属鶴ヶ丘高等学校、日本大学農獣医学部卒業後、民間企業などを経て三鷹市役所(西児童館館長、西社会教育会館館長、環境センター長等)に40年間勤務。2011年三鷹市議会議員選挙初当選。2015年三鷹市議会議員選挙惜敗。2019年三鷹市議会議員選挙再当選。現在は、みたかハンディキャップ理事。趣味で始めた大道芸(バナナの叩き売り、南京玉すだれ、皿回し、手品等)を携え、お祭り・老人会・老人施設・コミュニティセンター等の行事にボランティアとして巡っています。スポーツは卓球、バドミントンをしています。



よしめだ
よしめだ 徳人
日本維新の会公認

NHK党

皆様がNHK受信料を支払わなければNHKはぶっ壊れます!
NHK党が全力でサポート致しますので、安心してNHK受信料を不払いしてください。

年金受給者の方のNHK受信料を無料にします!
NHKには受信料が割引や無料になる免除制度があるにもかかわらず、年金で生活している方には適用されません。
これっておかしいですか?
NHK受信料の支払いは任意であり、支払い義務はありません。NHK党では、年金受給者のNHK受信料を肩代わりすることで無料にしています。また、現在NHK受信料が銀行引き落としになっている方も諦めずにご相談下さい。



しらさわ
白沢まいこ
25歳
NHK党

子ども達が笑顔の街は、きっと大人も笑顔になれる。

- 1 谷口としやが推進する小中学校を拠点とした「地域づくり」市民参加・市民活動の推進「居場所と出番をすべての人に」
- 2 子ども施策・子育て支援策の充実
- 3 教育施策の充実
- 4 高齢者・障がい者福祉、医療施策の充実
- 5 安全で安心できるまちづくり
- 6 まちづくりと地域産業・経済の活性化
- 7 行政改革・市民サービスの向上



谷口としや
立憲民主党公認

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)

三鷹市選挙管理委員会

皆様とお約束した、4期16年 抜群の政策実現力!!

公明党 5期目へ新たな取り組み!!

- 健康**
 - ①児童・生徒のイヤホン難聴(ヘッドホン難聴)の予防
 - ②ワクチン接種の導入
 - ③健康診査の近隣の乗り入れ
 - ④成人歯科健診の対象年齢の引き下げ
 - ⑤帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成
- 高齢者**
 - ①耳の虚弱(ヒアリングフレイル)の気付きを支援
 - ②安心して生活ができる「通信機能付き見守り電球」の活用
 - ③防災無線が受信できる防災ラジオの支給
 - ④無料入浴サービスの利用地域の拡大
- 生活**
 - ①市役所の各種書類申込みにおける「書かない窓口」の設置
 - ②出産前後の多岐にわたる手続きが1か所で行える窓口の設置
 - ③各種行政窓口へコミュニケーションカーの設置
 - ④市窓口担当者へ「ヒアリングサポーター養成講座」の推進
- 子育て**
 - ①市内行事でおむつ替え・授乳できる「赤ちゃんの駅」の設置
 - ②低体重児の相談体制の充実と母子手帳の作成
 - ③子どもの聴覚についての横断的な相談窓口の設置
- 介護**
 - ①男性介護者の支援と介護休暇などの相談窓口の設置
 - ②紙おむつ支給対象者の緩和
 - ③ヤングケアラーの周知とSNS等を活用した相談窓口の設置
- 防災**
 - ①災害時における避難所までのタクシー移動支援
 - ②妊産婦、乳幼児、障がい者のための避難所の充実
 - ③避難者の口腔衛生のため、液体ハミガキの備蓄

プロフィール

- 昭和38年9月9日 東京都三鷹市生まれ
- 三鷹一小、三鷹五中、都立世田谷工業高校、相模工業大学(現相模理工科大学)卒業
- 平成19年市議会初当選 現在4期
- 三鷹市監査委員、議会運営委員会委員長歴任

赤松大一のSNSを是非ご覧ください!

Facebook YouTube ホームページ Twitter



赤松大い

あかまつ だいいち

三鷹生まれ三鷹育ち。母子家庭で育ち、苦学して大学を卒業。母の姿と祖母の介護経験を通して、誰も取り残されぬ温かな社会を実現しようと決意しています。三鷹の安全安心を守る為、皆様の心に寄り添った市議員を目指します。

子ども・子育て・福祉に やさしい街にしたい!

子どもと子育ての未来 子育て・福祉に寄り添う

すべての子どもの成長を支え、子育てを頑張る当事者への支援を第一に子育てしやすい街をめざします。

- 保育コンシェルジュの設置
- 幼児・保育現場でのBCP策定
- 訪問型の療育支援や相談の強化
- 年齢別の子どもの居場所確保
- 生活困窮家庭やひとり親家庭への支援拡充

持続可能な未来 暮らしやすいまちづくり

未来に向けた“人”中心のまちづくり。街を支える商店・事業の活性化に取り組み、暮らしやすい街をつくりまします。

- 三鷹市の玄関口である三鷹駅前再開発の推進
- コミュニティを軸とした災害に強いまちづくり
- 行政情報の「見える化」を促進

年齢を重ねても活躍できる未来 地域の支え合い

人生100年時代。年齢に関係なく街や地域や人が支え合い、新たな価値を生み出す三鷹の発展につなげます。

- 住み慣れた地域で暮らせる在宅支援の拡充
- 健康増進のためフレイル予防の促進
- 高齢化が進む町会・自治会等の継承と変革
- 地域福祉コーディネーターの強化

プロフィール

学歴 1977年(昭和52年)45歳
三鷹生まれ三鷹育ち / 双葉幼稚園 / 市立南浦小学校 / 市立第一中学校 / 文華女子高等学校
横浜YMCAスポーツ・海洋科学専門学校

人生での大きな転機
5歳の時に生みの母が他界 / 中1の時に脳梗塞となり左半身まひが残る / 娘を出産後初めて障害者手帳を取得

10年のさまざまな地域活動

- ①2014年に子育て支援団体withbabyを設立
- ②子育て当事者をつなぐコミュニティ作りを実践
- ③「三鷹ママミーティング」発起人
- ④三鷹駅前に授乳室の設置を実現
- ⑤三鷹中央通り商店街で親子向けカフェを運営
- ⑥子育て世帯と地域をつなぐイベントを多数実施
- ⑦子育て世帯と地域に向けた情報を冊子・ウェブで発信

協同組合三鷹中央通り商店会特命理事
三鷹駅前住居協議会広報部会(2019-22)
三鷹市生涯学習審議会委員
三鷹市社会教育委員

私たちが応援しています

三鷹市長 河村 孝 衆議院議員 伊藤 達也
元都議会議長 元市議会議長 田中 順子
吉野 利明

太田みつこの政策 詳細はこちら▶



太田みつこ

おおた みつこ

無所属 45歳

「ふるさと」だと思える三鷹市に!

偏りのない情報発信、教育環境の整備、地域のつながりを深める!

① 市民のための幅広い情報提供を!

マス・メディアの報道する情報だけでなく、他の機関による情報収集を!

- 市民が判断し、選択できる幅広い情報提供の仕組みを構築する。
- 学校現場における指針を出す際には、本当に子ども達の成長のためになる情報を精査して判断する。

② 遊び・学び・食事の場を大切に!

将来を担う子ども達の笑顔あふれる、健やかな成長のため!

- 朝の学校の校庭利用や公園の整備。
- 偉人伝を中心とした歴史教育や道徳教育の補助教材づくり。
- 昆虫食は絶対反対。安全な給食の提供。

③ 三鷹は「ふるさと」!

子ども達が生まれ育った三鷹を「ふるさと」だと感じられる街へ!

- タテ、ヨコ、ナナメの世代を超えた地域の繋がりを作る環境整備。
- 学校施設の積極的利用や地域行事の充実。
- すべての世代が自分の得意や好きが発揮できる場づくり。

プロフィール

三鷹市生まれ、三鷹三小卒業。大沢在住の43歳。教員歴15年、三鷹三小の元教員。先月退職。退路を断って立候補。

選挙ドットコム えびざわ征剛ページ

参政党 SANSEITO



えびざわ 征剛

参政党

やさしい三鷹・つよい三鷹 ず〜っと住みたいふるさとみたか

よき教育・福祉のまちづくり(子どもや高齢者に優しいまち)

- 小中学校の教室、体育館にエアコンの設置を求め、学習環境の向上、子ども達と避難者の熱中症対策に努めました。今後は学校トイレの洋式化を進めています。
- 井口小隣接地の学童保育所の整備を働きかけ、待機児童と教室不足の解消を実現させました。
- 高齢者が外に出る機会を増やすため、老人クラブや地域サロンの充実にも努めるとともに、コミュニティ・センター等に常設サロンの設置を求めて参ります。

より安全安心なまちづくり(防犯・防災力、事故対策に強いまち)

- 災害時に大型車両が入れるように井口小南門の新設を実現させましたが、今後は避難場所となる市内小中学校の校庭と避難所となる校舎や体育館等のバリアフリー化を進めて参ります。
- 歩行者の安全のため西野交差点の南東歩道を拡幅させましたが、今後は危険な天文台通り西野・大沢間の早急な歩道拡幅を実現させます。

よい生活環境のまちづくり(緑あふれる楽しく元気なふるさと)

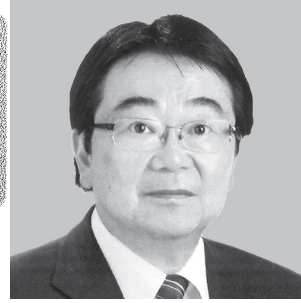
- 都市農地貸付法の制定を機に、以前から要望の多い市民農園を増やして参ります。
- 町会・自治会等への行政によるサポートを充実させ、地域コミュニティの強化に努めます。
- 三鷹駅南口のバス渋滞を解消させるために、駅前広場の早期整備を働きかけます。
- ふるさと納税による収入減対策に、三鷹の森ツクリ美術館と連携した返礼品を働きかけます。

～プロフィール～(昭和36年三鷹市深大寺生まれ)

- 三鷹双葉幼稚園卒園後二小に入学、井口小(1期生)、二中を卒業。専修大学附属高校、専修大学経済学部卒業後、家業の土屋設備工業所(現土屋設備工業)を継ぐ。三鷹市管工事業協同組合の理事を務め現在は相談役。三多摩管工事業協同組合前理事。
- 消防団第8分団長、2中PTA会長、小中一貫教育開設準備検討委員、御嶽神社青年会会長、深大寺青年部長、西部住協運営委員などを歴任。現在も西部住協防災部会、深大寺青年クラブ、深明会、御嶽神社崇敬会などに所属し地域活動を行っている。
- 平成19年三鷹市議員に初当選。平成23年2期目当選。平成27年3期目当選。平成31年4期目当選。まちづくり環境委員、三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員長を歴任。
- 令和3年5月第57代市議会議長に就任。議場呼称を男女とも「さん」に統一。バリアフリー、デジタル化、ネット中継を推進する。

～主な推せん者～(順不同・敬称略)

三鷹市長 河村 孝
元都議会議長 吉野 利明
衆議院議員 伊藤 達也
参議院議員 丸川 利代
元三鷹市議会議長 島田 甲子三
土屋けんいちと歩む会会長 井上 静夫
三鷹双葉幼稚園理事長 井上 勝
三鷹市管工事業協同組合理事長 井上 洋子
三鷹市管工事業協同組合理事 海老沢 雅之
御嶽神社総長 井上 静夫
深明会会長 齊藤 淑忠
深大寺町会会長 荻野 文彦
御嶽神社社青年会会長 井上 健太郎
自民党三鷹支部 深大寺支部長 荻野 克彦



土屋けんいち

つちや けんいち

自民党公認

こどもたちの今と未来のために 保育士だからこそ大切にしたいものがある

★人と自然が共生する魅力的な街へ

緑に恵まれ、自然と都市化が程よいバランスを保っている三鷹市だからこそ、今日の前で起こっている身近な環境問題に、きちんと向き合い解決する。ボランティアの善意に頼るだけでなく、市として環境保全の仕事や人員の確保を!

主に大人たちが散らかしている足元の環境
こどもたちの目の高さから見ると、きれいに映っているでしょうか?

常日頃から大人たちが自然や地域環境を大切にしている姿を見せることでこどもや若者たちの郷土愛が育まれるような、他に誇ることのできるきれいな街へ

★“こどもたちのため”それは自分たちのため

一見して子育て世帯のみに焦点を当てたテーマのように思われがちですが、こどもにとっても良い環境とは、彼らの周囲に存在する人々、つまり私たち自身が幸せである社会です。老若男女、パートナーやこどもの有無を問いません。

こどもたちの健やかな成長や発達 = 私たち一人ひとりの経済的、肉体的、精神的な安定の上に成り立つ

全ての人にとって、優しく暮らしやすい社会へ

★まじめなひとが報われる社会に

時代や実際に即していない制度・ルールを、現役世代の視点で見直し改善していく。また、決定したものを形だけのものにせず、広め、遵守し、定着するよう働きかけます。

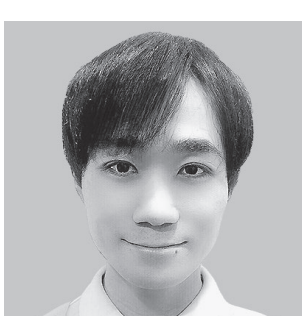
まじめに生きることをバカらしく感じたことはありませんか?
こどもたちを前に、後ろめたさを抱くことなく胸を張れる大人に

今を生きる私たちや、未来を生きるこどもたちが、自分を表現しやすい世の中へ

公約というものは、ただ夢や理想を吹聴すればいいものではないと考えます。現実問題として、いち市議会議員の腕力だけでどうなるかまでが実現可能なのか、今の私にはまだ不明確です。そのため、無責任に耳障りのいい具体案を列挙して、安易なお約束をすることはできません。しかしながら、いち保育士として、子どもたちの成長や生活にとってのより良い環境づくりに努めます。また子どもたちを取り巻く私たち自身が、より安全安心な暮らしを送れるように、全力を尽くすことをお約束致します。より踏み込んだ内容やこれまでの活動に関しては、右下の二次元コードよりSNS上での発信をご参照ください。

保育士を議会へ!

少子化はもたらさず、こどもたちを取り巻く様々な問題が叫ばれていて、その分野にも共通することですが、大切な施策を立案し決定する際、ぜひみなさんの声をお聞かせください。保育士を議会に送り込んでくださいます。



よしかわ ひろ

38歳 無所属

市民の声を届けました!

市民の大切な財産 **井口グラウンド** 存続
ゴミバス見直し
大沢デマンド運行

本気の子育て支援を求め続け、ついに実現!
10月から **子ども医療費完全無償化**
国基準で **保育園、学童の待機ゼロ**

条例提案をきっかけに市民の願い実現!
多摩地域で初の **補聴器購入助成**
ヤングケアラー支援

**コロナ禍と物価高——命と暮らし最優先の市政を
まちづくりは、十分な検討材料を示し、市民意見の尊重を
市民の声と結んでめざします**

命を守り暮らしを支える

- 市内に **保健所の復活**
- 年金で足りる、**安心の介護**
- 介護保険料、**国保税の値下げ**
- 学生・若者への **経済支援**
- 公営住宅の **増設**

開発事業への問題提起

- 天文台周辺 **まちづくり**
羽村小の現地建て替えの検討や災害対応強化を
- 井口グラウンド **土地利用**
市民に病院誘致の是非を問え
- 三鷹駅前再開発
多額の税金投入はダメ
身の丈に合った開発に

本気の子育て支援

- 学校給食費の **無償化**
- 教育にかかる **家庭負担の軽減**
- 隠れ待機児童 **ゼロ**
- 保育士の **処遇改善**
- 子どもにも先生にも **ゆとりある教育**

プロフィール

- 1980年生まれ。野崎保育園、大沢台小、第七中出身。都立国立高校、明治大学法学部卒業
- 法律事務員として働いたのち、2019年初当選
- 家族は連れ合いと1女(小学生)。大沢6丁目在住
- 趣味は宝塚歌劇、ガーデニング、映画・音楽(おもに洋楽、最近はK-POP)。

戦争する国にさせない
大軍拡より福祉に予算を

SNSで発信中

Instagram



前田まみ

日本共産党

42歳

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)

三鷹市選挙管理委員会

すべての人が安心して暮らせる社会を

- 1 三鷹駅南口の整備**
三鷹駅南口バスロータリーの混雑解消に向け、今後とも取り組めます。
- 2 三鷹台駅バスロータリーの安全対策**
交通渋滞や事故などが起こらない環境整備を市議会の場を通して訴えます。
- 3 ご高齢の方が安心して出歩ける環境を目指して**
デマンドタクシーを井の頭地域にも運行可能となるよう取り組めます。
- 4 災害に強い街づくりを目指して**
防災NPO「Mitaka みんなの防災」の運営支援や、現役消防団として地域の防火・防災に取り組めます。
- 5 コロナ禍で疲弊した中小企業の支援に向けて**
企業を継続していくうえで必要な技術開発やデジタル人材育成などの施策の展開を求めて参ります。
- 6 農地保全と地産地消の普及**
農業者が営農継続できる支援を強化し、同時に地産地消を広げて参ります。
- 7 真の子育て支援を目指して**
子育てに係る人々が正当に評価され、安心して働けることで、保護者も安心して子どもを預けられる環境整備に取り組めます。
- 8 働くことを軸とする安心社会の実現を目指して**
地方分権を進め、公平な負担のもと持続可能な社会の構築を目指します。
- 9 平和を守るために**
戦争の記憶を風化させないため、市役所に常設の「平和資料コーナー」を実現しました。今後も反戦・平和の思いを伝え続けます。
- 10 障がいがあっても安心して暮らせる三鷹へ**
知的・精神・身体などの障がいがあっても、安心して生進三鷹で暮らせるよう、関係諸団体とも連携して取り組んで参ります。

私は以前からSDGs(持続可能な開発目標)を「私たちの共通目標にしよう」と呼びかけてきました。今でこそ一般にも広く認識され、三鷹市も、施政方針(予算概要)に17の個別目標のどのゴールに向けて取り組むかが記載されるようになりました。政党の立場、主義主張を超えて「誰一人取り残さない」というテーマは、人類共通の課題だと私は確信しています。

応援しています
 東京都議会議員 中村ひろし
 連合東京会長 杉浦賢次
 高谷真一郎を応援する会
<https://toukaku1.com>



たかやま
高谷真一郎
 しんいちろう
 立憲民主党公認

命を守る市政に取り組む!

高齢者の孤立化、孤立死の防止、児童虐待の解消策、首都直下地震備え等、取り組みを進めてきました。今後はコロナ禍の経験から危機管理体制を構築し、市民の命を守る三鷹市を引き続き推進します。また少子化対策から子育て・教育の社会化、無償化を促進し、子育て世代の安心度を高めてまいります。高齢化の課題については在宅介護・医療を供給できる体制を継続して取り組んでまいります。

- 取り組む課題・施策**
- 1 高齢化の課題。在宅介護・医療の促進。孤立化への不安解消、孤立死の防止
 - 2 少子化対策において。育休支援、給付型奨学金の創設、非正規雇用者の生活支援
 - 3 給食費無償化の実現と子どもの貧困対策の推進。ならびに児童虐待の対策強化
 - 4 感染症に強い街づくり。自宅でも医療を受けられる体制。新たな保健所の設立
 - 5 首都直下型地震の備え。耐震化のさらなる促進。水、食料備蓄の拡充
 - 6 三鷹駅前のにぎわい創出による活性化と再開発の推進
 - 7 コロナ禍で疲弊した市民経済の再生

今期4年の実績

- 1 議会選出の監査委員として内部統制制度を導入し、市役所業務のリスク軽減を行える制度を確立しました。
- 2 避難行動要支援の情報にGPSの導入を即し災害時の行動把握ができるシステムを推進しました。
- 3 コロナにおける自宅療養者の情報が三鷹市にない状況から、東京都に要請し情報を共有させ、自宅療養者対策を推進しました。
- 4 子どもの貧困の実態調査の実現と調査を踏まえた経済支援を推進しました。
- 5 長年、厚生委員会に所属、コロナ対策、高齢者の課題、保育所待機ゼロの実現等を審議し計画等に反映してきました。

プロフィール

1966年東京都東久留米市生まれ
サラリーマン、秘書を経て、2001年豊島区において都議選に出馬するが敗戦。その後非正規雇用で生計を立てるが、厳しい雇用環境を拡充する政治の在り方に改めて疑問を感じ、三鷹市議会議員選挙への立候補を決意。2007年より三鷹市議会議員。4期目。高齢者と子どもを守る対策を推進してきた。厚生委員会所属。これまでの主な役職年数は、会派幹事長6年、市議会副議長2年、議会選出監査委員2年、現在、立憲民主党東京都第22区総支部幹事長。

駅頭活動16年
街頭演説8年継続中

応援しています
 前衆議院議員 山花 郁夫
 東京都議会議員 中村 ひろし
 元都議会議員 三浦 政勝
<https://iwamidaizo.tokyo>
 岩見大三



立憲民主党公認
岩見大三
 いわみ だいぞう

市民派4期 16年、当事者とともに活動し、現場の声を市政に届けてきました。

だれもが大切にされる三鷹へ

市民が信頼できる議員
nomura-yoko.net
 0422-72-2425

プロフィール
 1957年生まれ。北海道札幌市で育つ。明治学院大学卒業後、福祉施設に勤務。1988年 絵本と木のおもちゃの店「ブーの森」を吉祥寺に開店。1993年 三鷹市下連雀に移転。2007年 三鷹市議会議員となり、現在4期目。

推薦します
 武藤頼子(福島原発事故関係者)
 田島征三(美術家・絵本作家)
 田中かず子(CUJエンターテインメント関係者)
 福嶋浩彦(元三鷹市市長)
 北村年子(フリージャーナリスト)
 山田 真(小児科医)
 海渡捷子(フェミニストカウンセラー)

市の予算は人を支えるために使おう
 三鷹市の課題
 学童保育 ケアワーク 再開発
 市民感覚で物事を決め、粘り強く問題提起し続ける
 市民が信頼できる 議員
 どの党からの推薦も支援も受けない完全無所属100%市民派です。



のむら
野村羊子
 ようこ
 無所属

こんにちは。佐藤帰一郎(40歳)と申します。徹底した現場主義で三鷹全域を毎日かけ回って参りました。三鷹の良さを残し、足りないところを新しくする!皆様の個々の声が、市民の声が原動力です。

このコロナ禍、多くの事業者様が苦難に遭われました。初めての補助金、次々に繰り出される支援制度。私は、制度が出るたびに、一軒一軒、情報をお届けに歩かせて頂きました。

政策提言——“強靱な三鷹”

- 緑地で憩いの三鷹を。都市農業
自然環境の良さを発展は、暮らしに憩いを生み、子供達に生きる力・学ぶ力をつけてくれます。
- 自転車、バスの利便性を皆で向上しましょう
車道通行になった自転車運転が安全な町にし、暮らし易い環境をつくりましょう。またバスには、利用者を増やす取り組みが必要です。バス交通を応援して、利便性を改善しましょう。
- 災害強靱。大停電に耐えるまちづくり。
大災害時の停電は生活を遮断します。災害安心には、電源整備で災害時も生活を維持できる体制が必要です。
- 人口減少を見据えて、事業者誘致で税収確保
20年後、30年後の福祉。“子育て”、“高齢者福祉”、“障がい福祉”のために税収確保の取り組みを今から始める必要があります。

このたび、(〇〇推薦御礼)
 東京都美容生活衛生同業組合政治連盟様、
 推薦を賜りました。御礼申し上げます。



無所属
佐藤帰一郎

(この選挙公報は、選挙公報の発行に関する条例第5条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票日 4月23日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャー等で、投票日当日に投票できない見込みの方は、期日前投票ができます。

- 第一期期日前投票所** 三鷹市第三庁舎会議室(野崎1-1-1)
 4月17日(月)~4月22日(土)、午前8時30分~午後8時
- 第二期期日前投票所** 三鷹駅前コミュニティ・センター(下連雀3-13-10)
 4月17日(月)~4月22日(土)、午前8時30分~午後8時
- 第三期期日前投票所** 東多世代交流センター(牟礼2-13-19)
 4月21日(金)・4月22日(土)、午前9時~午後5時

三鷹市議会議員選挙選挙公報

定数(28人)
三鷹市選挙管理委員会

18さい 大人の一步 その一票

(三鷹市明るい選挙啓発コンクール標語金賞作品)

投票日 4月23日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャー等で、投票日当日に投票できない見込みの方は、期日前投票ができます。

期日前投票

第一期日前投票所 三鷹市第三庁舎会議室(野崎 1-1-1)

第二期日前投票所 三鷹駅前コミュニティ・センター(下連雀 3-13-10)

4月17日(月)~4月22日(土)、午前8時30分~午後8時

第三期日前投票所 東多世代交流センター(牟礼 2-13-19)

4月21日(金)・4月22日(土)、午前9時~午後5時

入場整理券裏面の「期日前投票宣誓書」にあらかじめご記入してお持ちいただくと、スムーズに投票できます。入場整理券がお手元にないかたは会場に備え付けの同書をご利用ください。

なお、投票日直前の4月21日(金曜日)、22日(土曜日)は大変混み合いますので、期日前投票をご利用する場合、投票は早めにお済ませください。